

桜滝と彭祖(ほうそ)の滝

小林龍一郎

その夜、三原ケーブルテレビの画面に見入った。アナウンサーは「五十数メートルの断崖から細く飛び落ちる水しぶきは幻の名瀑」と説明していた。画面は高平ダム水面に美しい桜滝の姿を映し出している。今日、地元の方々とともに探訪したばかりの深町の自然を説明しようとする急ぎ家族をテレビの前に集合させた。その瞬間に画面は次のニュースにかわっていた。



小高い山峡と見渡すかぎりの新緑、そして清く澄んだ溪流のほとりに、ほど良い高低差を保ち、よく整備された中国自然遊歩道が私の目に飛び込んでくる。会話を楽しみながら汗ばむほどなく、登っていく、まもなく、御調郡内四滝の中の一つ「彭祖(ほうそ)の滝」にたどりつく。全員がその水量の豊富さに圧倒されて見上げ「ほー、すごい」「迫力」と感嘆の声を上げて口をあぐり。その口に鉛玉のご褒美をいただき記念撮影を済ます。みはらの歴史と観光の会の方々は一三段の勇壮な滝の姿は仏通寺の昇雲の滝に負けてはいない」と感嘆の声をあげた。右側からのカジカガエルの異様な鳴き声に迎えられるとほどなく亀石。弁慶が天秤棒

中国の旅こぼれ話(八)

中国の便所

高崎壽郎

宿泊した西安、敦煌のホテルのトイレは、我が国のそれと変わらない。水洗便所である。最近多くの日本人が中国へ旅行してきて、それは次第によくなくなってきているようだ。吃驚したのは観光地などの便所で、使用料を徴収することだ。有料便所である。

料金一回が中国通貨で三角から五角で、日本通貨でおよそ五・六円。日本人観光客にはたいした金額ではないが、現地の人達には莫迦にならない。

有料だから使いまわしているのかと思われ、汚く衛生的でない。

から落としたと伝えられる落石。追いつき隠れひそんだと伝えられる盗人の釜(すか)。

松と寺宝の絵図を見せていた。宝剛寺。その寺庭からのなごめは城山と綱掛山、そして後山の優美な姿。この展望を、牛を追って行き来をした人、米をかついで生業とした人、炭を背負って子を育てた人々を御調坂(ごてんざか)の往来にいろいらいをいだいて一歩一歩と歩みを進めたことと想う。

大人になって子ども時代の思い出が、突如として新鮮な気持ちでよみがえってくることを不思議に思うことがある。それはあまりに具体的な場面をとまらざり、具体的な再現実される。そのことは子どもの時の何気ないささやかな体験が、若々しい脳に深く刻みつけられたが故ではないかと思う。彭祖(ほうそ)の滝

健康管理を考える

坪見博文

毎年、深町民会館で健康審査が四月に行なわれていた。今年はいつかと待っていたがなかった。先日、市広報課に葉書で伺った。数日後、市健康管理課より

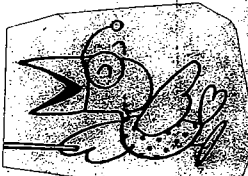
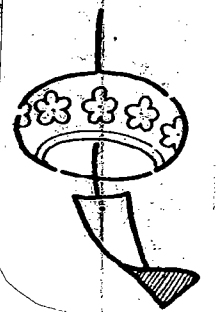
れかが、「あまり水分はとらないようにしよう」と言っていたが、わかるような気がする。

ある観光地でのこと。女性用は板で仕切りはしているが、下部は周囲二十センチはあいており、上部も天まで仕切りはしてなく、少し背の高い人が覗けば内は丸見え。

早朝、敦煌の町外れを散策している時、便所をみつけた。共同で使用する便所らしかったが、女性用は仕切りもなく、穴が開いているだけで、おつりがきそう。これでは、用足しにも勇気がいる。

中国の便所は汚いと噂には聴いていたが、実際に体験し、もっと改善してほしいものだと思う。

は一人子政策について



にたたくむと自然保護というものがましい立場ではなく、自然とともにとけ和むという言葉が実感できる。トンボを追いかけて、小魚をすくう子どもたちの輝く姿をみ、その熱中、夢中、集中する姿を見るとき、自然を観察するだけでなく、自然とともにあるというところに気づく子どもを育みたいと思う。これだけは自分には納得のできる生き方として、社会環境がどうかかわろうと自然と人の心に助けられながら、この教育の原点を黙々と実践し続けていこう。私にとって大いに勇気づけられたこの度の「ふるさと探訪」であった。

電話で説明があった。親切でありがたいと思った。が、内容は不満だった。

説明では、今年から健康審査は中止。中之町と合同で七月頃ガン検診とあわせて行なう予定。理由は、「検診車の台数が少なく、反面ガン患者が増加しているため」との事。話を聞いて詳しく聞く気もおきなかった。

近く、作業着で短時間に健康を守ってもらっていたのに見離された気がした。

厚生省官僚、大阪の安田病院の不正診療、脳死問題等、政治で人命をあやつるのは不信をまねく。

最近テレビを見ていてもポヤきたくなるが多すぎる。先日、ラジオ放送で一何年生きるか、ではなく、何が出来るかだ」と言っていた。

生きている限り、目標をもって生きたい。体が動かなくなると、やり残したことを悔やんだのでは未練が残る。

みんなに好かれて、拍手をもらって天国へ出発したい。

将棋県大会で三位入賞

如水館高校 岩本圭司君

去る五月二十五日行なわれた第三十三回全国高校将棋選手権大会広島県予選個人戦で、如水館高校普通科三年 岩本圭司君が堂々三位に入賞しました。全国でもハイレベルの県大会で三位はお見事の一語。

☆☆☆☆

男子チーム四位入賞

如水館高校

六月一日、快晴の市民運動公園で行なわれた市民ゲートボール大会で、深町男子チームは、参加一六チーム中、堂々四位に入賞。選手の皆様、ご苦労でした。大きな拍手をお願いします。

- ★豊重澄江様 六五三
- ★奥本クヨノ様 八三三
- ★六五四

町内各種団体行事予定

- ◆小学校(幼) 一日
- ◆水泳教室 五日
- ◆地区懇談会・終業式 七日
- ◆集金日 七夕会(幼) 〇日
- ◆貯金日 一日
- ◆余当終了(幼) 一日
- ◆廃品回収(全) 二日
- ◆個人懇談 一五・一七日
- ◆給食了・誕生会(終) 一八日
- ◆終業式(全) 一九日

◆女性会

- ◆親睦会 上(日) 下(日)
- ◆役員会 一二日

◆消防団

- ◆消防祭り 二六日
- ◆山林火災防火訓練 未定

◆子ども会

- ◆防組ソフトB大会 六日
- ◆三菱ソフトB大会 二〇日
- ◆子どもキャンプ 二六・二七日

◆町内会連合会

- ◆役員会 五日

◆如水館(野球部)

- ◆倉敷商 一二日
- ◆岡山理大附 一三日

◆講(班)役員の方におかれ

新しく深町に転入されたお方をお知らせ下さい。この

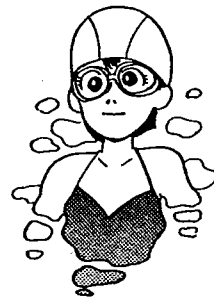
野村証券、第一勧銀による表世界との取引、神戸小学生殺害事件等大きなニュースの陰になり新聞社会面で小さく扱われている記事の中に、私たちが最近目立つ。警察制度の最終目標は、治安維持。理想で言えば犯罪のない社会を築くことだと思ふ。それを達成する手段として、被疑者の身柄拘束を初め、いろいろ権限が警察官に与えられている。当然である。所がこの権限を悪用して「検挙成績」を上げようとした警察官がいたのは驚いた。警察官三人が成績を上げるため、無実の男を覚醒剤所持の疑いで犯人に仕立てた。二巨も一つは、交通事故の被害者が知らぬうちに被害調書が作られていた。(六月廿) いずれも実行警察官は懲戒免職。同様な事件は、愛媛県松山で、昨年までの四年間に三十九件処理?されていた。無実の者を「犯人」に仕立てる。しかも自分の成績をあげるために。この例はほんの一部の心ない

仕事でないこと

校舎と共に(十六)

天然プールと水泳と

石井哲代



バス窓から深小の白いプールを見ている。子ども達が利用している場面に出会わないのが残念ですが、キャーキャーと歓び叫ぶ声、パシャパシャと水しぶきの音は聞こえてくるのです。

ずいとい昔から多分天然プールと親しんでいた数多い溜め池も、四十年代後半では、水が重たいとか、人里離れて目が届かない等の理由で水泳は全面禁止になった筈です。

親達は地域毎に出会って、川をせき止めて、小さなプールを造ってやっつけて下さいました。

地域毎に数か所づつありました。大きい子が平泳ぎで二・三回手を伸ばすと向こう岸へ着くといいた具合の天然プールでした。小さな子が数人でパシャパシャと犬かきをして、と、げしへ上がって並んで甲羅干しをしていた風景。体温も適当に上がっていた頃には、水はきれいに流れている天然プールです。

学校では夏二回は宮浦町の市営プールに行っていたと思えます。

バスで松竹座の前で降りて歩いて行くのです。往きはよいのですが、おんまぐ泳いでから歩いて帰るのですから、そのしんどいこと、しんどいこと。まっ赤に焼けたあの子、この子の顔が目につきます。

亦、中之町小学校のプールも数回借りました。特に五・

深町のクリーンデーを終えて

金重八重子

「地球にやさしい三原」推進協議会の一つとして「私達の住む街は私達できれいに」を合言葉に「三原クリーンデー」を実施して八年になります。深町女性会もその趣旨に賛同して、年二回「深町クリーンデー」を実施して参りました。本年度第一回を去る六月二十二日に県道のごみ拾いをすませたところです。

拾ったごみは、七年前に比べて半減しましたが、タバコの吸殻、空き缶が目立ちました。どうも車からのポイ捨てのよう、一部のドライバターのマナーの悪さに恥ずかしい思いです。

環境問題は今地球全体の問題として深刻化しています。テレビを見ていても心が痛みます。それは余りにも大きな

六年生は、市内水泳記録会があるので余分にお借りしました。中之町小の平田先生には特別に指導して頂きました。スタートの飛び込み、タインの仕方、リレーのコツなどなど。

「休憩しよう」と言っても一刻も惜しむように時間いっぱい練習したものでした。

市内小学校の水泳記録会出場校で、プールのない学校は少なく、しかも海も川もない深小学校の参加は、評価されたようです。

クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、どの種目もエントリーしました。学年で一チームという四人で百メートルリレーにも、「どうして力も試したい」と出場し、四位でした。

どの種目も上位入賞、大規模校の中で堂々と力を出し切る十数名の深小の子どもに、たくさんの拍手を頂いたものです。

ある市内の校長先生が、「プールのない学校の子どもが、ことうよう泳いでいるヨ。課長(学校警備)が『プールのない学校の子どもが泳ぐようじゃうてじゃけい。これは冗談じゃが、本当に深小の子どもは遅い。よう泳ぐ、誉めるワ』」

と、プールサイドで言われた事を今もはっきりと憶えています。

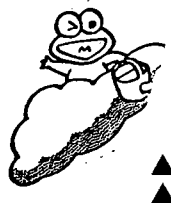
深小は小規模校なので何でも全員参加。恵まれていますが、設備がなければ創意工夫し、時間がなれば使い方を考え、力を蓄え発揮する術を身で覚える。

親は親同志、地域で、学年は学年で協力し合ったあの時代、建設的で健康的な日々であったあの風景。あのざわめきと共に心に暖かく蘇るのです。

問題ですが、ひとりひとりもっと危機感を持つべきだと思えます。そうすると、環境問題と大上段に振りかざさなくとも、足元から、自分のできる事から取り組んでいけるのではないのでしょうか。

如水館のインターアクトクラブの清掃活動が深町県道のゴミ減量、美化に一役かっていることを実感したクリーンデーでした。また、日曜日の学校行事に参加途中の同校生徒さんたちから「おはようございます」の挨拶は、私の心を一層クリーンにしてくれました。

▲▲



決算報告書

町内会連合会より、活動助成

金を支給してある四団体の決算書が届きましたのでお知らせします。いずれも原文のまま。

尚寿会			子ども会		
収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
会費	172000		会議での茶菓代	1500	三原市より
補助金	57800	市老連より	車庫の燃料費等	150000	市子連負担金
助成金	20000	町内会連合会より	コピー料	40000	県子連負担金
寄付金	10000	深小産品回収の礼	PTA補助金	110200	防犯組負担金
事業収入	0		ゴミ処理券	15336	三原市より
雑収入	95338		特別会費	295703	三原市他市内業者より
前年度繰越金	173586		利	39	キャンプ費用不足分
			前年度繰越金	480	制作大会
					お別れ会
					帯巻金
					贈り物
					雑費
					次年度繰越金
合計	528504		合計	613258	合計

城山クラブ			郷土誌編集室		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
会費	67000	500/1人月額	原簿用紙	2840	
連合会協賛金	45000	町内会連合会より	ボールペン	1200	
大会参加費	4000	試合出場	コピー費用	5385	
利息	216		封筒	500	
前年度繰越金	65854		B5フイルム	720	
			A4スクラップ	300	
			金銭出納帳	200	
			大学ノート	360	
			上質紙	1700	
			次年度繰越金	6395	
合計	182070		合計	20000	

深の方言なまり

石井良雄

まちにゃー (ま) 待ちなさい
まつびいびい (ま) 松の宿り木
まんがわるい (ま) 運が悪い
まんまん (ま) ご飯(幼)

みしる (み) もぎとる
みそちよ (み) みそさざえ(煮)
みてみい (み) 見てごらい
みてる (み) 無くなる

むげえー (む) 可愛そう
むだす (む) ふ化さす

めしにする (め) ご飯を食べる
めんたま (め) ものもらい
めんつう (め) めす

もーやん (も) 子守

町民会館ご利用のみなさんへ

町民会館長 村上徹郎

長年町民会館のお世話してくださいました。寺田さんが一身上の都合で辞められました。新に、原田章さんに山内守さんに、お世話をしていただくことになりました。

今後町民会館を利用していた方、今までの同様事前にご連絡に申込み下さい。

尚コピー器を使用される方は、一枚一面十を五円をJ.A深町支所でお支払下さい。両面コピーされる場合は一枚につき三十円お支払下さい。

もたー (も) 婿
もろがる (も) 重たい
もろぶた (も) もてあそぶ
もんや (も) 共同

